

## 編集後記

今年は例年になく桜前線の北上が不規則で、東京からスタートすることになりました。本年も各講座には、新人を迎えられ活気に溢れていることと思います。新人の方々もぜひ入会され、活躍されることを大いに期待しております。

この頃よくQOLと云う言葉を耳にします。生活の質の向上、戦後の時代ならいざしらず、現在のQOLは現在置かれた状態で、少しでも質の充実した生活を営もうということでもあります。そこで、癌患者のみでなく、有病老人、先天異常などいろいろな障害を持っている方たちそれぞれに対応する必要があります。

目を論文に向けてみると、『論文の質』ということ

が重要なことになります。生活には個々の自由、価値観の相違があり。QOLは個人によりことなり、一定のレベルがあって、それに近づけるということはありません。しかし、『論文の質』には一定のレベルが保たれる必要があり、このレベルは研究者個々に異なることは決してありえません。

今後も、本誌のレベルを一定以上に維持することは、編集スタッフの常なる努力はいうにおよばず、お互いの研究を忌憚無くディスカッションできる雰囲気が必要と思われまます。会員の皆様も、ぜひ忌憚のないご意見やご希望をお寄せ下さいませ。

(野坂 記)

### 岩手医科大学歯学雑誌 第18巻 第1号

平成5年4月25日 印刷  
平成5年4月30日 発行

発行人 鈴木 隆

発行所 岩手医科大学歯学会  
盛岡市中央通1-3-27  
岩手医科大学歯学部内  
振替口座 盛岡 1358  
電話 0196-51-5111

印刷所 川口印刷工業株式会社  
盛岡市本町通2-13-8